



2013～14 年度  
国際ロータリー会長

Ron D. Burton

# Weekly Report Niigata



2013～14 年度  
新潟ロータリー会長

山本 正治



## ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

2013～14 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 5 月第 1 例会 (2014.5.13) No.3039

### (1) 「君が代」 斉唱

#### ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

### (2) 山本 正治会長挨拶

今日は、現在のロータリークラブが避けては通れないテーマである女性会員問題についてお話しします。タイトルを「10分で分かる女性会員問題」としました。

今や多くのロータリークラブで女性会員は当たり前となりましたが、ここに至るまで紆余曲折がありました。その経緯を概観し、背景事情についてコメントします。クラブ創設から45年を経た1950年、国際大会でインドのあるクラブが定款から「男性」という言葉を削除するよう提案しました。しかし国際ロータリーは否決しました。同様の訴えはその後も続きますが、国際ロータリーは悉く否決しました。しかし1978年に、カリフォルニアのデュアルテロータリークラブが勝手に3人の女性会員を入会させたため、国際ロータリーはその加盟認証を取り消しました。裁判になりましたが、1987年、最高裁判所が「国際ロータリーは性別を理由に女性を会員として拒否できない」との判決を下します。この判決を受けて1989年に開催された国際ロータリー規定審議会が「男性に限る」との条項をすべての文書から削除し女性会員の入会を認めました。それから24年、世界には約20万人の女性ロータリアンがいます(2010年)。

デュアルテロータリークラブの決断と最高裁の判決がなければ、女性会員問題の解決にはもっと時間がかかったに違いありません。また決断と判決を促した社会的背景も無視できません。

日本の女性会員問題に移ります。女性会員の第1号は北海道清水ロータリークラブ(現在は清水ロータリークラブ)の松田郁子さん(清水電報電話局長)です(1990年)。その後女性会員は順調に増加し、今や1311人(2011年)になりました。

日本の女性会員問題には二つの特徴があります。1点目は女性会員数の割合は世界で約14.6%なのに対して、日本は4.4%と低いです。地区別に見ますと2680地区(兵庫)が2.2%と最も低く、2750地区(東京)が7.0%と最も高いです。ちなみに2560地区(新潟)は6.3%で高い方に属します。

2点目は国際ロータリーの認定年代別に特徴があります。戦前に認定されたクラブで女性会員の占めるクラブの割合は22%に過ぎません。1950年代、60年代と認証の時代が若くなるにつれて割合は増加し、2000年代以降に認証されたクラブでは84%に達しております。新潟ロータリークラブは戦前に認証を受けたクラブですが女性会員は未だかつておらず、2点目の問題指摘と矛盾しません。

女性会員問題の社会的背景について調べてみました。私の個人的体験からお話しすることをお許し下さい。私は1960年代後半のアメリカを体験しました。当時の日本は大学紛争で荒れており、これでは満足な卒業臨床研修はできないと決断し渡米しました。そして人生初めての社会人教育を受けました。当時のアメリカはベトナム反戦運動や公民権運動が盛んで、女性も参加しておりました。1970年代、女性に対する差別をなくそうとする女性解放運動になりました。いわゆるウーマン リブ運動です。特にカリフォルニアでその動きが強かったです。デュアルテロータリークラブの問題提起はこのような社会的背景があったと想像できます。

これに対して国際ロータリーの重鎮は“頭コチコチ”(『ロータリー病』を参照)の方々ですから、世の中の新しい流れに対応できなかったに違いありません。私の個人的体験でも、当時のアメリカの女性は日本以上に“良妻賢母”を期待されていたと感じております。私の接したオールド ジェネレーションは、西部劇に出てくるような男性であり、また女性であった印象を持っています。

国際ロータリーが書いた公文書で気になる文章があります(『ロータリー100年のあゆみ11』)。(引用始め) 入会した女性は、既婚男性を盗む妖婦ではなく、銀行家、店主、コンピューター企業の上級管理職、校長、弁護士などであった。(引用終わり)

この文章に私は異様な感じを受けました。当時のアメリカのロータリークラブは入会する女性に対してこのような感じを持っていたのかと。ロータリークラブが会員相互の利益扶助や親睦のみを目的とした時代には、女性入会によってそのリスクは高まるかもしれません。しかし社会奉仕にシフトした現代では、女性会員はなくてはならない存在です。地域に根差した社会奉仕活動は、むしろ女性に任せられた方がうまくいきます。

日本では会員減少が顕著です。私の分析では、このまま会員が減少し続けると、2040年頃には日本からロータリアンがいなくなるようになっていきます。そこで日本のロータリークラブは女性にも入会をお願いする日がすぐそこに来ていると予想しています。さて新潟ロータリークラブはどうするか、次期会長さんの検討課題としていただきたいと期待しています。

### (3) 100%出席バッチの贈呈

高橋 秀樹君 13年 田中堅一郎君 35年

### (4) 誕生日お祝い贈呈(6名)

### (5) 結婚記念日お祝いの紹介(13名)

### (6) 新会員の紹介



事業創造大学院大学  
学長 仙石 正和  
親睦委員

この度、山本正治会長、竹石松次副会長のご推薦を賜り、伝統ある新潟ロータリークラブへの入会をご承認いただきました。光栄です。心より感謝申し上げます。4月1日付にて、事業創造大学院大学の学長に就任致しました。今まで、北海道大学、新潟大学で教員として情報通信、ネットワーク工学などの教育研究に従事してきました。新潟大学では、工学部長、理事・副学長などを仰せつかり、大学運営にも関わらせていただきました。地域の中では、産業界の情報通信関係の人々とも交流を深めさせていただいていました。このような経験の中で、大学と産業界との連携が今こそ大切であることを実感しています。事業創造による地域や国の活性化という課題に、少しでもお役に立てたらと思っています。大学から世間に出たことがないという、世間知らずで、未熟ものですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### (7) 委員会報告

・小林建ゴルフ同好会幹事より4月20日のコンペ報告

		グロス	ハンデ	ネット
優勝	小田 等	94	24	70
準優勝	武田 博之	95	24	71
3位	柴田 史郎	97	24	73
4位	小飯田澄雄	105	32	73
5位	小林 建	107	32	75

### (8) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(樋熊 紀雄委員長)  
樋熊 紀雄君

### 米山奨学会寄付発表(佐藤 紳一副委員長)

徳山 啓聖君 後藤 司郎君

徳永 昭輝君

### 青少年育成基金寄付発表(柴田 史郎委員長)

伴 昭彦君 田村貫次郎君

本間 彊君 樋熊 紀雄君

### (9) ニコニコボックス紹介

・相澤 信介君 本日卓話をお願いしました武藤あきらさんのお話を楽しみにしています。

・小松 良平君 5月15日が31回目の結婚記念日となります。約半分が単身赴任なので、すっかり忘れておりました。新潟ロータリーのお陰で今年は良いことがありそうです。どうも有難うございました。

・横山 芳郎君 4月末に樋熊 紀雄先生の病院で心臓のペースメーカーを入れてもらいました。5月3日に立派なお花が届いて、退院祝いとは気がきくなあと感じていましたら、ロータリーからの結婚記念日祝でした。ありがとうございました。もう数年は心臓は止まらない予定ですから、よろしくお願ひ致します。

・川瀬 正幸君 5月1日 29回目の結婚記念日をむかえる事ができました。お花もいただき金井はニコニコでした。ありがとうございました。

### (10) 会卓話「新潟の文化的土壌」

公益財団法人 にいがた文化の記憶館事務局長

武藤 斌 氏

### (11) 本日の出席率 81.92%

(2週間前メーク後 84.27%)

### 5月20日の例会予定

「参加報告」

PETS クラブ会長エレクト研修セミナー

第2560地区ローターアクト第44回 地区大会

第26回全国ローターアクト研修会

第2560地区 地区研修・協議会

2014~2015年度地区ローターアクト委員長 高橋

清文青少年奉仕委員長 塚田正幸

ローターアクト委員長 石川治彦

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rrcrcr

## 5月13日 理事会報告 出席者10名

1 青少年育成基金の贈呈先について  
青少年奉仕委員会による選定に基づき、今年度の贈呈先を以下のとおり決定した。当年度の事業資金から各団体に12万円を贈呈し、残金は基金に組み入れる。

② 潟家庭少年友の会

②NPO法人子ども・人権ネット・  
CAP・にいがた

③ Bガールズ普及委員会

2 5月のプログラム=承認

5月 6日 祭日につき休会

5月13日 卓話「新潟の文化的土壌」

公益財団法人にいがた文化の記憶館  
事務局長 武藤斌（あきら）氏

5月20日 仮題「全国RA研修会、

第44回RA地区大会参加報告」

高橋 清文地区ローターアクト委員

塚田 正幸青少年奉仕委員長

石川 治壺ローターアクト委員長

5月27日 夜例会

18:30～ ホテルイタリア軒

会員スピーチ

「人は置かれた場所で花を咲かせよ  
(老化に向き合う)」

フリーランス内科医 横山 芳郎君

3 定款細則改正の件

次回理事会において改正案を提案予定  
(幹事)

4 第2分区の次年度ガバナー補佐の件

これまでの経過を踏まえて今後の対応方  
法を協議

## グローバル補助金 2014年4月報告書

グローバル補助金奨学生

イリノイ大学大学院アーバナシャンペーン校修士課程在籍

麴沢 美裕

アーバナシャンペーンでは、4月になってから急に暖かい日が多くなり、最高気温が26℃という初夏のような日が続きました。大学内の Japan House の桜が咲くのを心待ちにしていたのですが、今年の厳冬のためか、結局桜は咲かず、蕾が膨らんだまま葉ばかりが成長している状態で、非常に残念です。写真一枚目はキャンパス内に多く咲いている桜に似た花です。

今月は私にとって転機の月となりました。4月の初めに、環境工学科内のシンポジウムが学内で開催されました(写真二枚目)。イリノイ大学では私は研究室に所属していなかったため、私は北海道大学でのノロウイルスの研究についてポスター発表したところ、ある教授の研究室の学生たちからとても好評で、彼らの教授とこの研究内容について話すべきだと強く勧められました。翌日、教授と面会し、過去の研究について話したところ、ウイルスという研究テーマが似ていることもあり、非常に興味を持ってくださり、研究室に参加できることになりました。日本とは異なり、アメリカでは留学生は研究室に所属するのは難しく、私は他の教授に幾度と断られ、諦めかけていましたので、今回の件は予想外の出来事で、とても嬉しかったです。まさかポスター発表がこのようなビッグチャンスになるとは全く予想していませんでした。現在少しずつ実験を始めていて、5月からの夏休みで本格的に研究を行う予定です。恐らく実験テーマは水処理におけるウイルスについてという、以前のものと同様なテーマになると思われます。今から夏休みが非常に楽しみです。

さらに今月、日本人女性の方で、名古屋大学大学院を卒業以来25年間こちらのイリノイ大学の化学系の研究室で、技術補佐員をしている方と知り合い、非常に良くしていただき、一度イリノイ大学のアカペラグループのコンサートに連れてっていただきました(写真三枚目)。アメリカの音楽は非常に力強く、観客を多くに楽しませてくれる素晴らしいものでした。なかなか勉強ばかりで今まで学内のイベントなどに目を向けることはなかったのですが、今回素晴らしい音楽を聴くことができ、貴重な機会となりました。アメリカにいる間に、是非機会を設けてブロードウェイやミュージカルを見てみたいと思います。

春学期も終盤を迎え、期末試験やプロジェクトの締め切りが迫っていますが、最後まで精一杯取り組みたいと思います。以上をもちまして、4月の報告書とさせていただきます。

